

4 大学 1 高専

オススメ

単位互換科目

2021

2021年4月 長岡市内 4 大学 1 高専（長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡崇徳大学、長岡工業高等専門学校）は、各校の持つ多様な専門分野を、相互に学び、単位の修得につなげることができ「単位互換制度」を新たにスタートします。

工学、デザイン、経済・経営、看護分野について、合わせて 160 を超える単位互換科目を開講します。

各大学・高専が開講する多くの科目のうち、特に履修をオススメする科目をテーマごとにピックアップしました。

単位互換制度を活用して、学びの幅を広げてみませんか。

単位互換科目の履修等について

所属校の事務局にて必要な手続きを行う必要があります。科目の詳細や単位の取扱いについては、所属校の事務局に確認してください。

また、単位互換制度により履修する場合には、派遣先大学・高専の入学金・授業料は免除されます。

科目の見方

2 学期・金曜日 2 時間

開講学期 開講曜日 時間

2 年 / 2 単位

配当学年 / 単位数



各校の開講科目の詳細等については、上記サイトを参照してください。



このマークの科目は、オンラインによる遠隔授業として開講します。パソコン等の端末、インターネット環境が必要です。

開講大学・高専は、各校のロゴマークで示しています。



持続可能な社会に向けて

環境エネルギー工学

1・2 学期・水曜日 1・2 時間（90 分）

専攻科 1 年 / 2 単位

担当：河田 剛毅、平井 誠



環境に配慮できる技術者となるための素養として、前半は代表的な環境・エネルギー問題について講義し、後半は、省エネ・次世代エネルギー技術について講義する。

災害看護論

前期・指定日 1 時間（90 分）

2 年 / 1 単位

担当：山崎 達枝



日本で発生する自然災害のメカニズムを知り、私たちができる防災・減災について学ぶ機会とする。

空間安全論



前期・月曜日 1 時間（90 分）

2 年 / 2 単位

担当：福本 望ほか



近年に起きた災害を事例に、空間や状況に応じて、「誰にとって何が危険なのか」、「どのような被害を受けるのか」、「その対策や教訓は何か」の各要素を学び、「安全」の基本的な考え方を身に付ける。

テクノロジーの視野を広げる

機械設計学

前期・水曜日 1・2 時間（90 分）

4 年 / 2 単位

担当：金子 健正



機械を設計するときに必要な基礎的知識について講義を行う。一般的に多数の部品からなる機械は機械要素と呼ばれるいくつかの要素を組み合わせでできている。本講義では設計理論とともに、機械要素の種類と JIS 規格について学ぶ。

マイクロテクノロジー

2 学期・水曜日 5～8 時間（90 分×2）

専攻科 2 年 / 2 単位

担当：井山 徹郎



マイクロエレクトロニクスの急速な発展に伴い、アクチュエータ、センサおよびマイクロコンピュータを機能的にも物理的にも一体として組み込んだ機械が生まれている。このような機械を生産するためには超精密な精度をもった生産機械と、それより一桁上の精度をもった計測機械が必要である。本講義では、超精密技術の最先端を総体的に把握することをねらいとしている。

情報通信工学

1 学期・月／木曜日 3・4 時間（90 分）

専攻科 2 年 / 2 単位

担当：樺澤 辰也



携帯電話やインターネットに代表されるように、情報通信システムが身近なものになり、社会の在り方を変えるほどの影響を与えている。本科目では、移動体通信システムに用いられているデジタル変復調の基礎を中心に講義を行う。また後半では、通信トラヒック理論に関する講義を行う。

オペレーティングシステム



2 学期・月曜日 1 時間（90 分）

3 年 / 2 単位

担当：和田 安弘



オペレーティングシステムは計算機システムを構成する資源の効率的利用のために、計算機をユーザーにできるだけ使い易く提供するためのものである。本講義では、オペレーティングシステムを理解するために、その機能およびアルゴリズムなどに関して、多くのシステムに適用されている基本概念について学ぶ。

デジタル制御

2 学期・火曜日 5 時間（90 分）

3 年 / 2 単位

担当：大石 潔、宮崎 敏昌、横倉 勇希



近年、マイクロプロセッサの技術進展は著しく、いろいろな産業分野に応用されて、人々の生活を快適にしている。このマイクロプロセッサは、デジタル制御によりアクチュエータや電源を制御することに多く応用される。本講義では、デジタル制御（サンプリング値制御）の基礎的な内容から入り、現代制御理論をデジタル制御系で実現する方法までを修得する。

データ構造とアルゴリズム



2 学期・木曜日 3 時間（90 分）

3 年 / 2 単位

担当：杉田 泰則



高度なプログラミングに必要な基本データ構造やアルゴリズムについて理解し、高度なプログラミングに必要な能力をつける。

生命と身体について学ぶ

地域包括ケア論

前期・指定日 2時限（90分）
1年／1単位
担当：飯吉 令枝



住み慣れた場所で自分らしい生活を送るために必要なケアを考える。

精神看護学概論

前期・指定日 3時限（90分）
2年／1単位
担当：斎藤 まさ子



いつでもどこでも精神看護！その概要を知ろう！

生物学

2学期・火曜日 5時限（90分）
3年／2単位
担当：高原 美規



生物が持つ特徴について広い知識を持ってもらうことを目的する

成人看護学概論

前期・指定日 2時限（90分）
2年／1単位
担当：金子 史代



「いつもしている生活の中のあれこれ」と「健康づくり」の関係について考える。

在宅看護学概論

前期・指定日 2時限（90分）
2年／1単位
担当：飯吉 令枝



地域で生活しながら療養する人々とその家族へのケアについて学ぶ。

微生物学

2学期・金曜日 2時限（90分）
2年／2単位
担当：政井 英司



現在では、微生物やそれらの生産する産物を産業、医療、環境保全等に利用する微生物工学が発展し、分子生物学や遺伝子工学との融合により、生物機能のさらなる理解と産業への応用が進みつつある。本講義では、微生物工学の基盤となる微生物学の基礎について学び、多様性の著しい微生物を体系的に理解する。

母性看護学概論

前期・指定日 1時限（90分）
2年／1単位
担当：柳原 真知子



ジェンダー差別の中、概論では女性の心・身体そしてリプロダクティブヘル（性と生殖の健康）について理解を深めることにより、女性が安心・安全に暮らせるためのサポートをできるようにする。

母性看護援助論Ⅰ

後期・指定日 時限は日により異なる
2年／2単位
担当：高島 葉子



妊・産・褥婦、新生児のケアについて学ぶ。

発酵と酵素工学

1学期・金曜日 4時限（90分）
3年／2単位
担当：小笠原 涉



発酵の歴史と発酵工学を学び、さらに発酵の基礎となる酵素について理解することを目的とする。発酵を最新のサイエンスで読み解き、そのメカニズムを理解する。

デザインの世界を広く学ぶ

デザイン概論

前期・金曜日 3時限（90分）
1年／2単位
担当：馬場 省吾



デザインの発祥から、現在に至るまでの役割の変化、活動領域、デザインワークの実態等を通し、これからのデザインに求められる理念、知識、技術の概要を学ぶ

プロダクトデザイン概論

前期・木曜日 5時限（90分）
1年／2単位
担当：学科教員



ファッション、テキスタイル、生活雑貨、家電用品、情報機器から自動車やロボットまで多岐に及ぶプロダクトデザインの分野について、デザインのありかたや制作・開発のプロセス、今後の展望などを概観する

視覚デザイン概論

前期・水曜日 4時限（90分）
1年／2単位
担当：学科教員



新聞、雑誌、絵本などの印刷物、CDジャケット、食料品パッケージ、テレビコマーシャル、ウェブサイトなど、社会の中での視覚デザインの果たす役割、その成り立ちなど基礎的知識を学ぶ

美術・工芸概論

後期・水曜日 5時限（90分）
1年／2単位
担当：学科教員



美術・工芸が成立してきた時々の事例とそれぞれが求めた志向の概要と創作原因を理解し、存在する多様な価値観と表現特性の要因関係を学ぶ

建築・環境デザイン概論

後期・水曜日 5時限（90分）
1年／2単位
担当：学科教員



建築デザイン、インテリアデザイン、文化財建造物保存、ランドスケープデザイン、都市計画まちづくりからの環境デザインへのアプローチを概説する

文化人類学

後期・木曜日 1時限（90分）
2年／2単位
担当：板垣 順平



文化という視点から様々なモノを捉え、ヒトとモノとの関係性について理解を深める。さらに、デザインプロセスの一つとして一般化しつつあるグランテッドセオリーやエスノグラフィーなど、他者理解を目的としたフィールド調査の方法についても体感的に学ぶ。

社会とのつながりを学ぶ

起業家塾

前期・集中講義（4日間）
2年／2単位
担当：栗井 英大、武本 隆行



事業アイデアの発想法、事業化するポイントを学び、グループに分かれて実際に事業計画を立案・プレゼンテーションを行い、起業家精神を身につける（日程は別途HP等参照）

マーケティング論

後期・金曜日 2時限（90分）
2年／2単位
担当：水川 毅



商品サービス開発から商品デザイン、広告、あらゆるメディアを活用したコミュニケーションなど幅広い範囲をカバーするマーケティングについての知識を身に付け、企業や組織のマーケティング活動について考えていく。

デザインマネジメント

後期・火曜日 3時限（90分）
3年／2単位
担当：池永 隆



近年のデザイン活動は、単にモノづくりやその一組織という領域を超え、企業経営を支える経営資源の一部として認識されつつある。これからのデザインが経営資源としての役割を果たすために必要な基本的なマネジメントのありかたや、デザインと企業・社会とはどのような関係であるべきかについて考えていく。